

会 議 議 事 録（議事要旨）

1 会議名	令和 6 年度第 2 回見附市地域公共交通協議会
2 開催日時	令和 7 年 2 月 25 日(火) 15:30～17:00
3 開催場所	見附市文化ホールアルカディア小ホール
4 出席者名	協議会委員名簿を参照
5 議事及び 報告事項	【議事】 (1) 令和 7 年度の事業（案）について (2) 令和 7 年度収支予算（案）について (3) 地域公共交通計画の見直しについて (4) 生活交通確保維持改善計画について 【報告】 (1) 夜間オンデマンド乗合タクシー実証運行事業報告
6 審議の内容	
【議事（１）】	令和 7 年度の事業（案）について
事務局	資料 1 を基に議事について説明
佐野	PIPPA の事業サービスが終了した理由はなにか。
事務局	経営難によるものと聞いている。見附市のみでなく全国的にサービスを終了している。
	議事（１）について案の通り承認
【議事（２）】	令和 7 年度収支予算（案）について
事務局	資料 2 を基に議事について説明
	議事（２）について案の通り承認
【議事（３）】	地域公共交通の見直しについて
事務局	資料 3 を基に議事について説明
佐野	次年度以降の実施事業内容について、新設する事業についてはよく理解した。 一方で、例えばデマンド型乗合タクシーの運行便数を増やしたにも関わらず利用者数が減少している現状や、コミュニティワゴンの定期運行乗降人員が H28 から R5 までに約半減している現状もあることから、既存の施策に対しても、本見直しの機会でも PDCA サイクルにおける評価（C）を行った後の施策内容の改善・検討（A）があった方がよいのではないかと考える。
事務局	例えばデマンド型乗合タクシーの利用者数が減少している要因については、免許保有率が影響しているのか、他に要因があるのか等を分析し次年度以降の施策の検討に繋げていきたいと考え

	ている。 また、他の内容についても中間評価結果をもとに、次年度以降にどのような改善ができるか引き続き検討していく。
遠藤	中間見直しで課題 1 の中に「分野を超えた多様な地域関係者との共創体制」との文言が記載されている。これについて、現時点で協議会の立ち上げ等具体的なスケジュールが決まっているのか、または、事業詳細の中にスクールバスの活用や企業送迎バスの活用の記載もあったかと思うが、それらの事業を検討していく中で次第に構築していく考えなのか。
事務局	現時点で協議会を作る等の動きは検討していない。 一方で、本年度実施したナイトコミタク 2 の運行にあたって地元飲食店との連携が必要であったように、今後は、協議会の設置も含めて、必要に応じて地域の関係者等と共創体制を構築していくことを検討している。
稲田	コミュニティワゴンについては今後さらに活用していきたい想いがある。また、スクールバスの運用についても、事業継続が妥当であるのか、公共交通機関を活用していくべきなのか等は検討していく余地があると考えている。
	議事（3）について案の通り承認
【議事（4）】	生活交通確保維持改善計画について
事務局	資料 4 を基に議事について説明
	議事（4）について案の通り承認
【報告（1）】	夜間オンデマンド乗合タクシー実証運行事業報告
事務局	資料 5 を基に報告
武田	地区によってはコミュニティバスが無く、20 時 30 分くらいになると予約の取り合いとなる状況で飲食店から帰ることが出来ない課題感を持っている。 次回以降実施する場合は、ぜひ 20 時台の時間設定をお願いしたい。
鷲尾	タクシー台数については、現在市内は 2 社で運行している。弊社の場合、日によるものの 19 時台は 4 台程度を確保し、21 時 30 分以降は 3 台、23 時以降は 2 台、24 時以降は 1 台の体制を維持するよう努めている。平日は 2 台体制となることも状況によってはある。
田伏	運行リソースの確保が大きな課題であることは認識している。今後も限られたリソースで効率的な運行ができる方法を検討したい。

山下	コミュニティワゴンについて、中学生保護者より「子供を送迎してくれないか」という声を聴いている。また、地域内外で聞いてみると、ドライバーが可能という人も一定数いる感覚がある。保護者の声がある限りなるべく実施したいという想いはある。仮に実現するとすれば、夕方の下校の時間帯の運行になるのではないかと想定をしている。 コミュニティワゴン車両について、冬季の運行希望もあることから、四輪駆動型車両の使用をしたいという要望がある。
稲田	コミュニティワゴンの活用については、私も重要と考えており今後しっかりと議論させてもらいたいと考えている。 特に子供の足の確保は、コミュニティワゴンの活用も含み検討の余地があると考えている。 また、本議論もあることから今後は、当市まちづくり課長も協議会のメンバーに加えることをぜひお願いしたい。 車両更新については、担当課の中で適宜判断し、更新をお願いしたい。
鷲尾	子供の送迎については、見附市担当課の人と何度か議論した実績もある。コミュニティワゴンとタクシー事業とのすみ分けについては、協議の上で両者が一番いい形で実現できればと考えている。

以上